A1-10

(一)「~とおり」(正如~一樣)

名詞。「名詞+の/動詞4變/動詞2變+た+とおり」,或稍做變化成為「名詞 どおり」。

例:Nana の言うとおり、自転車の店、あるんじゃない?(Nana 説的對,應該會有腳踏車店。)

(二)「~より~」(和~比起來~)

格助詞。「名詞+より」,將兩件事做比較時使用。「XよりYのほうが~」(和X比起來,Y比較~。)或「XはYより~。」(X比 Y~。),有時用「よりも」來強調程度。

例:丁さんってすごい。台北の歴史について、私たち<u>より</u>もいろいろ知っているのね。(沒想到,你們比台北人還要關心台北的起源。)

(三)「~う/ようと思えば」(只要覺得~的話,就~)

「動詞 1 變 + う/ようと思えば」, 說話者使用意志性動詞來假定一個條件, 而在此條件成立之下, 就會發生後面的結果。前接一段動詞時去「る」加「よう」。 五段動詞「ない」形加「う」。「する」→「しよう」、「来る」→「こよう」 例:楽しも<u>うと思えば</u>、どこでも楽しめるものよね。(只要不失去好心情, 處處都是好山好水。)

